

## 課題研究・神高探究Ⅱ発表会

令和6年2月9日

本校の教育活動の中で、最も力を入れているひとつである探究活動の成果発表会を開催しました。

2月8日（木）は、2年9組（総合理学科）が取り組んできた課題研究の発表会です。1年9組の生徒や日頃ご指導いただいているSA（サイエンスアドバイザー）の皆さん、大学の先生や研究機関の方からなる本校SSH運営指導委員会の委員の皆さん、保護者や他校の高校の先生にご参加いただきました。レベルの高い研究成果のプレゼンがあり、活発な質疑応答となり、時間も延長しました。2年生だけでなく、1年生からも質問があったことが印象的でした。他校の先生方も高校でこれだけの研究ができることに驚いていらっしゃいました。また、運営指導委員の先生方からは、SSHが指定されて20年の時が経ち良い発表会になっている。次のステップとして、質問の質をさらに高めてほしいとの助言がありました。

2月9日（金）は、2年生普通科の神高探究Ⅱと総合理学科の課題研究合同の発表会を行いました。こちらも2年生だけではなく1年生全員と保護者、中学高校大学の先生などがポスター発表を参観しました。総合理学科に加え、普通科の8クラスが約70グループに分かれた活動の発表です。ここでも質疑応答で活発な意見交換が見られました。大学の先生方からは高校で取り組んでいる探究活動が大学での論文作成に向けた活動の下準備になっているのかどうか、非常に興味があるとおっしゃっていました。これは高校の我々に対して、中途半端な探究活動で満足してはいけないとの助言と感じました。

いずれにしても、今回の発表で活動が終わりではなく、次につながるよう自分たちの活動の振り返りをしっかりとしなければなりません。1年生も1年後の自分たちの姿をイメージして、2年生の発表をさらに超えるもの取り組んでくれることを期待します。

